

4.Q&A

- Q1. セット初期より 1 週間経ちました。泡の量が減りましたがポンプの故障ですか？
A1. 一般的にセット初期より 2 ～ 3 割程度泡の量が減ります。ポンプの故障ではありませんので安心してご使用ください。
- Q2. セットしたらカップから泡があふれ調整しても収まりません。
A2. 添加剤で粘膜保護剤等を使用していないですか？ スキマー使用時は使用できない添加剤があります。販売店に一度ご相談ください。
- Q3. 以前より汚れが取れなくなりました。何か原因がありますか？
A3. 水質が安定したと考えられますが、一度ポンプなどのメンテナンスを行い様子を見てください。ベンチュリーやチューブなどにも塩が固まっていたりする場合もあります。それでも改善しない場合は販売店又は弊社にお問合せください。
※インペラ等の交換も必要になる場合がございます。

5. 注意事項と保証

1. お買い上げ日から、1 年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書・本製品注意書き等の内容に従った正しい使用状態で、故障した場合には無料修理致します。
2. 保証期間終了後、および保証期間内であっても、下記の場合は保証の対象外になります。
(イ) 保証書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。(ロ) 保証書の字句を書き換えられた場合。
(ハ) 使用上の誤り・不注意・過失による故障・破損。(ニ) 不当な修理・改造および分解による故障・破損。
(ホ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や公害や異常電圧による故障・破損。
(ヘ) 指定以外の電源（電圧・周波数）による故障。(ト) 家庭以外や屋外で使用した事による故障・破損。
(チ) 観賞魚用水槽以外に使用された場合の故障・破損。
3. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。
6. 弊社からの出張修理・交換等は致しておりません。お買い上げの販売店にご相談願います。
7. 製品の仕様または使用不能等から生ずる損害（生体死亡・社会的損害）等に対して切の責任を負いません。

保証書

保証期間	ご購入日より 1年間		ご購入日 年 月 日	
お客様	お名前		お電話番号	
	ご住所			
販売店名 住所				

20210701

■故障・修理のお問い合わせは
西日本地域 60Hz **072-654-3743**
東日本地域 50Hz **0480-33-2058**
受付時間：土日祝祭日を除く月～金曜日
AM 9:00～12:00
PM13:00～17:00
ホームページ：<https://www.zensui.co.jp>



ゼンスイ 株式会社 <https://www.zensui.co.jp>

本 社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町5-1-16
TEL：072-654-3743 FAX：072-654-3753
関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20
TEL：0480-33-2058 FAX：0480-33-2059

ZEST

説明書

保証書

QUANTUM®

NYOS®
HIGH LEVEL REEFING



NYOS QUANTUM®
120



NYOS QUANTUM®
160



NYOS QUANTUM®
220



NYOS QUANTUM®
300

この度は「NYOS QUANTUM」をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
本製品をお使いいただく前に、この取扱説明書をお読みになり、理解した上でご使用ください。
この取扱説明書はいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。



電源プラグからコンセントを抜く指示



必ず行う表示



分解・改造禁止表示



一般的な禁止



警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性が想定される内容

- 感電の原因となりますので、セットする時、点検や掃除をする時は電源プラグを抜いてください。
- 電気製品（オーディオ、冷蔵庫、テレビなど）の上やその付近には、絶対に設置しないでください。
- 小さなお子様の手の届く場所には設置しないでください。十分、保護者の方が注意して見守ってください。
- 浴室や洗面所など、湿度の高い場所や水のかかる場所には設置しないでください。
- 本製品の加工や改造は絶対しないでください。火災や感電、水漏れなど事故の原因となります。
- 差し込みプラグ等は、水位より高い位置で使用して下さい。やむを得ない場合は、コードにトラップを設けて下さい。水滴がコードをつたって、漏電・火災の原因になります。



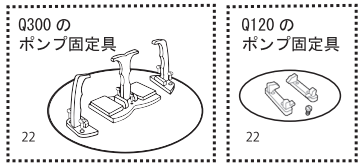
注意 誤った取扱いをしたときに、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- 屋外（ベランダ、バルコニーも含む）での使用は、絶対しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- プラグはしっかり差し込み、タコ足配線はしないでください。火災の原因となります。
- 高温場所（35℃以上）や熱源の近く（高温になるおそれの場所）で使用する、故障の原因となります。
- お手入れの際は、シンナーやベンジン、洗剤などの薬品は使用しないでください。
- 狭い場所や、人通りの多い所には、設置しないでください。転倒による破損の原因となることがあります。
- セットが終了する前に通電しないでください。水漏れ等による感電・故障の原因となることがあります。

1. 組立て分解図・スペアパーツ

本製品は他のスキマーに比べて少ないパーツ点数で構成されています。メンテナンス時に組立方法がわからなくなった場合には分解図を参照の上、組立てを行ってください。

ご注文の際は、パーツ番号をご確認上、販売店または弊社にお問合せください。
(Art/part 番号のXXXはお客様の機種番号となります。
Q120.160.220.300 など)
※Q300はポンプ2台使用しています。
※Q300は#11の水位調整パイプOリングは付いていません。

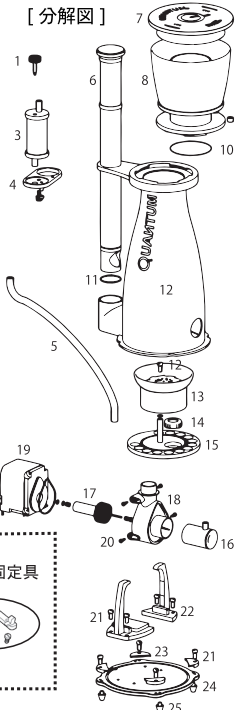


[仕様]

	QUANTUM 120	QUANTUM 160	QUANTUM 220	QUANTUM 300
付属ポンプ	Quantum® 1.0	Quantum® 3.0	Quantum® 5.0	Quantum® 5.0×2
ポンプ出力	8W	18W	22W	22W×2
商品サイズ	L15×W21×H46.5 cm	L18.5×W25×H53 cm	L23.5×W31×H60.5 cm	L33.5×W41×H65 cm
対応水量	100～500ℓ	250～1000ℓ	500～2000ℓ	1000～4000ℓ

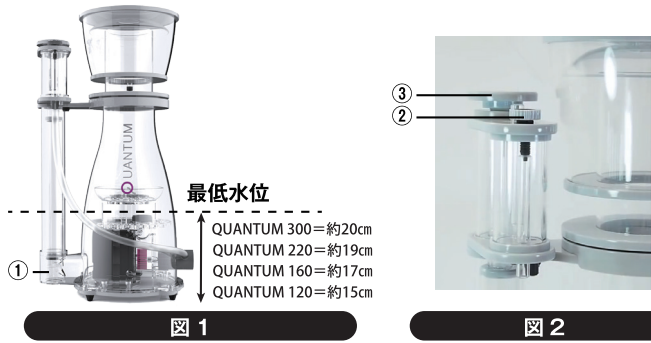
2. 設置・設定

本製品は、濾過槽内で使用する内部式スキマーです。
図1の最低水位はスキマーを設置し、運転する為に最低限必要な水位です。飼育水の蒸発等で最低水位を下回らないように注意してください。※モーター故障の原因となります。
図2の②はスキマー内の空気量を調整するアジャスターです。
③のバルブはスキマーの排水口(図1①)の開閉率を調整するアジャスターです。閉じる側に回すとスキマー内の水位は上昇します。



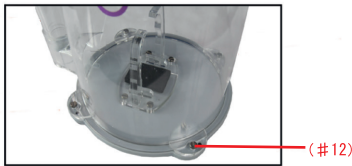
#	Name	Art./part
1	空気調整ネジ	QXXX-101
3	サイレンサー	QXXX-103
4	サイレンサー固定台	QXXX-104
5	エアホース	QXXX-105
6	水位調整パイプ	QXXX-106
7	スキマーカップ用フタ	QXXX-107
8	スキマーカップ	QXXX-108
9	ドレンキャップ	QXXX-109
10	スキマーカップ用Oリング	QXXX-1010
11	水位調整パイプOリング	QXXX-1011
12	メインボディ	QXXX-1012
13	バブルプレート	QXXX-1013
14	バブルベースプレート固定ネジ ※1	QXXX-1014
15	バブルベースプレート	QXXX-1015
16	ベンチュリー	QXXX-1016
17	ニードルレインベラー	QXXX-1017
18	クリアビューリアクター	QXXX-1018
19	モーター本体	QXXX-1019
20	クリアビュー固定ネジ	QXXX-1020
21	チタニウム製ネジ	QXXX-1021
22	ポンプ固定具 ※2	QXXX-1022
23	メインボディ固定具	QXXX-1023
24	メインボディプレート	QXXX-1024
25	防振ゴム	QXXX-1025

※1 Q120は埋め込み式となり付属しません。
※2 Q120は形式が異なります。



※スキマーは一般的に発生する空気量が多い方がより多くのごみを取ります。初期設定では図2のアジャスターは全開にし、オーバースキミング(泡がカップから溢れないように)調整してください。

Step1



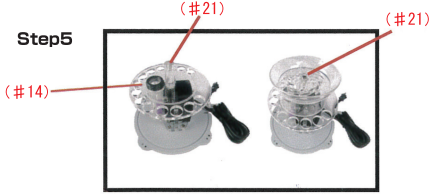
チタニウム製ネジ(#21)を外して、メインボディ(#12)とメインボディ固定具(#23)を取り外します。

Step3



ポンプの溝とポンプ固定具(#22)をしっかりと合わせて組み込み、ネジで固定します。

Step5



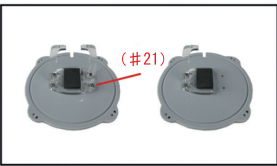
ポンプにバブルベースプレート(#15)を付け、バブルベースプレート固定ネジ(#14)で締め付けます。バブルプレート(#13)を取り付け、チタニウム製ネジ(#21)で締め付けます。(Quantum120のナット(#14)部分は埋め込み式となり付属しません。)

Step7



ベンチュリー(#16)にエアホース(#5)を取り付けます。

Step2



チタニウム製ネジ(#21)を外してください。

Step4



バブルプレート(#13)のチタニウム製ネジ(#21)を外してください。

Step6



ポンプのコードをメインボディプレート(#24)の切り込みから外に出します。

Step8



サイレンサー(#3)にエアホース(#5)を接続。スキマーカップ(#8)にドレンキャップ(#9)をして完成。

3. メンテナンス

本製品の日々のメンテナンスは組立て分解図(P2)の#8のカップを掃除してください。飼育している生体にもよりますが1～2週間に1度位の頻度が一般的です。また、スキマーの泡の量が少ない場合はポンプ部分にごみ(貝やライブロック・髪の毛、等)が詰まっている場合があります。図3.4のねじ(★印)を外してポンプを分解し、掃除を行ってください。

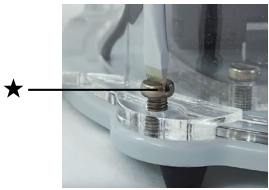


図3

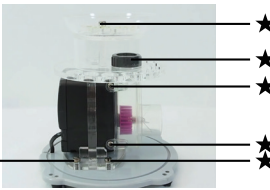


図4